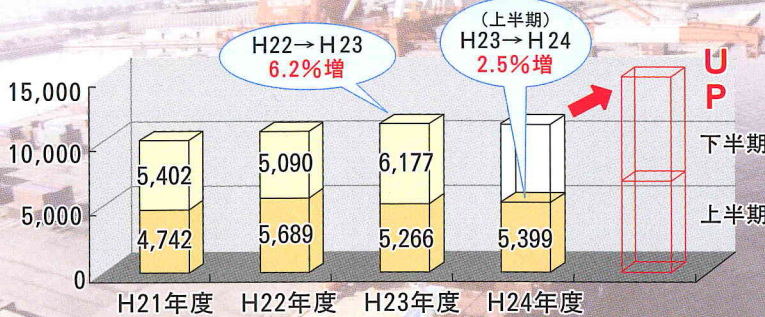


徳島小松島港コンテナ貨物取扱量について

徳島小松島港では、赤石地区において、外貿物流拠点形成するため水深10mの大水深岸壁を整備し、沖洲地区で取り扱っていたコンテナ貨物を平成23年3月に赤石地区へ移転いたしました。一方、徳島県では管理運営上の施策、ポートセールスを実施し、これらのハード・ソフト整備の結果、近年、コンテナ貨物取扱量は順調に伸びております。

徳島小松島港のコンテナ貨物取扱量



【航路就航状況】

種類	就航年月	便数	船会社名
釜山航路	1995年6月	週1便	高麗海運株式会社 (興亜海運株式会社との共同配船)
	2009年10月	週1便	興亜海運株式会社 (高麗海運株式会社との共同配船)
	2009年11月	週1便	STX Pan Ocean 株式会社

高麗海運(KMTC)



興亜海運(HEUNG-A)



STX Pan Ocean



読者のみなさま

読者のみなさま、こんにちは、事務所長の藤野でございます。

季節も春になりましたが、寒さの名残が感じられる日が続いております。みなさま、いかがお過ごしでしょうか。

今回の「みなと報告」では、国土交通大臣表彰である手づくり郷土賞を特定非営利活動法人アクア・チッタが受賞されたことを報告しております。万代中央ふ頭の倉庫群を活用した「にぎわいづくり」の取組みが評価されたものです。この度の受賞について、心よりご祝辞を申しあげますとともに、今後のご活躍をお祈りいたしております。

当事務所では、撫養港において堤防の防護機能確保のため、対策工事を平成18年より進めております。この工事を完成させることで、堤防背後に暮らす方々の人命や財産を津波や高潮から守ることができます。そのため、平成27年度の完成を目指し、全力で取り組んでいきます。

また、当事務所では工事以外に、きれいな海を守るための海面清掃兼油回収船「みずき」による海洋環境事業にも取り組んでおります。こちらも、「なるほど！みなと講座」でご紹介しておりますので、ご一読ください。

今後とも当事務所の事業に、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

寒さも、あともう少しの辛抱と思われまますので、お体を大切にお過ごしください。



小松島港湾・空港整備事務所長 藤野 正宏

出前講座の申し込み受付中！

当事務所では、海と空の「みなと」のこと、また当事務所の仕事について、広く皆さんに知っていただくために、出前講座（みなと学習、環境学習、防災学習）を開講しています。

楽しく学べる当事務所の出前講座、現場見学会のご依頼を受け付けています。



出前講座、現場見学のお問い合わせは・・・

当事務所 TEL (0885)-32-3357

または ホームページ「暮らしを支える港湾と空港の話」
<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/komatsushima/>
 よりお問い合わせください。